消費者庁
Consumer Affairs Agency, Government of Japan

News Release

平成２４年４月２４日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第３５条第１項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

１．ガス機器・石油機器に関する事故　１件
（うちガスオーブン（ＬＰガス用）１件）

２．ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故　５件
（うち車いす（入浴用）１件、電子レンジ１件、手指保護具（口腔用）１件、
換気扇（天井用）１件、電気こんろ１件）

３．ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故　８件
（うち折りたたみ自転車１件、自転車１件、靴１件、電気こたつ１件、
電気冷蔵庫２件、電気式物干しシステム（室内用）１件、
電動工具（チェーンソー）１件）

４．製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故公表等調査会及び第三者委員会合同会議（※）において、審議を予定している案件
該当案件無し

１．～４．の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者委員会消費者安全専門調査会製品事故情報の公表等に関する調査会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

５．留意事項
これらは消費生活用製品安全法第３５条第１項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません（管理番号A200900230及びA201200054を除く。）。
本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

６．特記事項

(1)松下住設機器株式会社（現　パナソニック株式会社）が製造した電子レンジについて（管理番号A201200054）

①事故事象について

松下住設機器株式会社（現　パナソニック株式会社）が製造した電子レンジの使用開始直後、異音とともに当該製品から出火する火災が発生し、当該製品を焼損しました。

当該事故の原因は、当該製品の内部部品（ダイオードブリッジ）に製造上のばらつきがあり、部品内部のはんだ部の劣化が進み、はんだクラックが生じたため、スパークが発生し、出火に至ったものと考えられます。

②再発防止策について

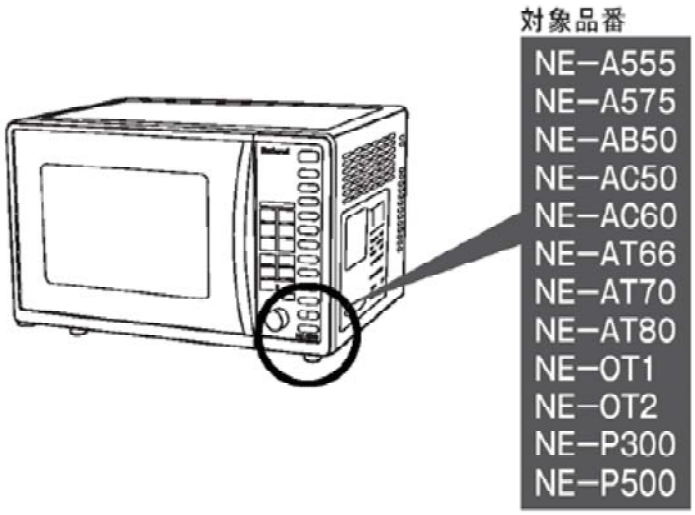
同社は、当該製品を含む対象機種（下記③）について、平成１９年５月３１日に新聞社告を掲載し、その後、平成２１年７月に量販店の顧客情報を活用したダイレクトメールの送付と平成２３年１１月までに合計７回の新聞折り込みチラシの配布等を通じて、注意喚起を行い、対象製品について無償改修を実施しています。

③対象製品等：機種・型式、製造期間、改修対象台数

機種・型式	製造期間	改修対象台数
ＮＥ－ＡＢ５０	昭和６３年１２月～平成　３年　６月	７３，９６０
ＮＥ－ＡＴ６６	平成　元年　４月～平成　３年　２月	２１１，９９３
ＮＥ－Ａ５５５	平成　元年　４月～平成　３年　７月	２９８，０９１
ＮＥ－ＡＴ７０	平成　元年１２月～平成　３年１２月	３１２，０１１
ＮＥ－Ｐ３００	平成　２年　２月～平成　２年　５月	１９，０４６
ＮＥ－Ｐ５００	平成　２年　１月～平成　３年１０月	１３１，９４３
ＮＥ－Ａ５７５	平成　２年　９月～平成　３年　７月	９３，９７２
ＮＥ－ＯＴ１	平成　３年　１月～平成　３年１２月	１３４，７７３
ＮＥ－ＡＣ５０	平成　３年　１月～平成　４年　９月	１１４，６０４
ＮＥ－ＡＣ６０	平成　３年　７月～平成　４年　７月	１２８，２８６
ＮＥ－ＯＴ２	平成　３年１２月～平成　４年１２月	１２６，５８２
ＮＥ－ＡＴ８０	平成　３年１２月～平成　５年１２月	２８６，４７９
合　計		１，９３１，７４０

改修率　　２２．０％（平成２４年３月３１日現在）

対象製品の確認方法：製品の正面右下に表示されている品番を御確認ください。



④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ製造事業者の行う無償改修を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

（パナソニック株式会社の問合せ先）
電 話 番 号：０１２０－８７１－６８２
受 付 時 間：９時～１７時（土・日・祝日を除く。）
ホームページ：http://panasonic.co.jp/ha/info/important/product/index.htm

⑤独立行政法人製品評価技術基盤機構（ＮＩＴＥ）の対応

松下住設機器株式会社（現　パナソニック株式会社）以外の事業者が製造・輸入・販売した電子レンジのリコール未対策品についても火災事故が再発しているため、独立行政法人製品評価技術基盤機構（ＮＩＴＥ）においては、平成２３年１月１１日より「火災事故が発生した電子レンジの社告・リコール」として事故防止のための注意喚起チラシをホームページに掲載し、未対策の該当機種をお持ちの消費者に対して、速やかに事業者に連絡を頂くよう呼び掛けを行っています。

（独立行政法人製品評価技術基盤機構（ＮＩＴＥ）による注意喚起）
ホームページ：http://www.nite.go.jp/jiko/chirashi/chirashi.html

(2)三菱電機株式会社が製造した電気こんろについて（管理番号A201200061）

①事故事象について

事業所内で火災報知機が鳴動したため確認すると、三菱電機株式会社が製造した電気こんろの上に置かれていた可燃物（プラスチック製かご）を焼損する火災が発生していました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

②再発防止策について

小型キッチン等に組み込まれた電気こんろ（つまみが飛び出しているもの）については、身体や荷物がつまみ（スイッチ操作部）に触れ、スイッチが入ってしまう事故が多発していることから、各事業者において、つまみ（スイッチ部）の無償改修を行っています。

さらに、電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカー１３社は、平成１９年６月２０日に「小形キッチンユニット用電気こんろ協議会」を設立し、再発防止のため、１００%改修を目指した「一口電気こんろ」の抜本的対策を、平成１９年７月３日及び同年７月３１日に公表し、改修を進めています。

また、同様のスイッチ構造を持つ、当該製品を含む「上面操作一口電気こんろ」及び「複数口電気こんろ」については、平成１９年８月１日に改修対象に加え、新聞社告を掲載し、また、新聞折り込みチラシの配布を全国で展開する等改修を進めています。

なお、製造事業者等が改修のためにダイレクトメールを届けたり直接訪問を行ったものの、留守であったり、返信がなかったために改修が出来なかったものから火災事故が発生したケースもあります。

※一口電気こんろ
改修対象台数　５３０，４０１台（全社合計）
改修率　　９５．７%（平成２４年３月３１日現在）

※上面操作一口電気こんろ
改修対象台数　　６０，９６９台（全社合計）
改修率　　７２．６%（平成２４年３月３１日現在）

※複数口電気こんろ
改修対象台数　１４７，７００台（全社合計）
改修率　　６９．１%（平成２４年３月３１日現在）

③消費者への注意喚起

当該製品を含む電気こんろのつまみカバーのない製品について、火災事故が多発しています。当該電気こんろはつまみ部分にカバーがなく露出しており、身体や荷物が触れてしまうと気がつかないうちに火災につながる恐れがあります。

消費者の皆様においては、電気こんろの上や周辺に可燃物を置くことを避けていただくとともに、電気こんろのつまみにカバーのない製品をお使いで、まだ製造事業者等の行う改修を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

消費者の皆様及び当該製品を設置するアパート等を所有又は管理されている皆様においては、製造事業者等が行う訪問改修に御協力いただくようお願いします。

（三菱電機株式会社の問合せ先）
電　話　番　号：０１２０－０９９－５０６
受　付　時　間：９時～１７時（土・日・祝日を除く。）
ホームページ：http://www.mitsubishielectric.co.jp/oshirase/cookingheater/index.html

（小形キッチンユニット用電気こんろ協議会の問合せ先）
電　話　番　号：０１２０－３５５－９１５
受　付　時　間：９時～１７時（土・日・祝日を除く。）
ホームページ：http://www.denki-konro.jp/

（本発表資料の問合せ先）
消費者庁消費者安全課
（製品事故情報担当）　担　当：中嶋、榎本、川舩（かわふね）
電　話：03-3507-9204（直通）
ＦＡＸ：03-3507-9290

（松下住設機器株式会社（現 パナソニック株式会社）が製造した電子レンジについての発表資料に関する問合せ先）
（三菱電機株式会社が製造した電気こんろについての発表資料に関する問合せ先）
経済産業省商務流通グループ製品安全課製品事故対策室
担当：宮下、古田、長沼　　電　話：03-3501-1707（直通）

■消費生活用製品の重大製品事故一覧　　別　紙

1．ガス機器・石油機器に関する事故（製品起因か否かが特定できていない事故を含む）

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201200060	平成24年4月1日	平成24年4月20日	ガスオーブン（LPガス用）	GR-S3500（株式会社ハーマンブランド：型式DR401C）	テガ三洋工業株式会社（株式会社ハーマンブランド）	火災 軽傷1名	当該製品を使用中、異音がしたためガス栓を閉じた。その後再度ガス栓を開けたところ、当該製品が破裂し、当該製品及び周辺を焼損、1名が火傷等を負う火災が発生した。現在、原因を調査中。	山梨県	4月4日に経済産業省原子力安全・保安院にて公表済事故

2．ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A200900230	平成21年6月18日	平成21年6月24日	車いす（入浴用）	SW-6023	ウチヱ株式会社	重傷1名	当該製品で移動中に製品の一部が破損し、使用者が転倒して重傷を負った。 破損箇所は、後輪付近に設けられた右ティッピングレバー（段差を乗り越える際などに、介助者が両手でハンドルを保持しつつ足で踏み込み、テコの原理で前輪側を浮かせる部品）であった。また、当該製品は、ティッピングレバーの破損が、フレームパイプ結合部に影響する構造であった。 調査の結果、介助者が肘掛を片手で持ち上げながらティッピングレバーを踏み込んだため、同レバーに設計値以上の荷重が加わって破損し、さらに車体のフレームパイプ結合部が外れてバランスを崩し、転倒したものと考えられる。取扱説明書には、ティッピングレバーに関する注意表示が記載されていなかった。 なお、事業者は、ティッピングレバーの設計・材質変更及び取扱説明書の改訂を実施している。	和歌山県	平成21年6月26日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として経済産業省が公表していたもの
A201200054	平成24年4月8日	平成24年4月19日	電子レンジ	NE-AT70	松下住設機器株式会社（現　パナソニック株式会社）	火災	当該製品の使用開始直後、異音とともに当該製品から出火する火災が発生し、当該製品を焼損した。 事故原因は、当該製品の内部部品（ダイオードブリッジ）に製造上のばらつきがあり、部品内部のはんだ部の劣化が進み、はんだクラックが生じたため、スパークが発生し、出火に至ったものと考えられる。	東京都	平成19年5月31日からリコールを実施（特記事項を参照） 改修率　22.0%
A201200057	平成24年4月11日	平成24年4月19日	手指保護具（口腔用）	L/S	株式会社オーラルケア	死亡1名	施設内で当該製品を使用中、当該製品の一部が破断して患者の口腔から体内に入り、病院に搬送後、窒息による死亡が確認された。現在、原因を調査中。	大阪府	

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故（続き）

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201200059	平成24年4月9日	平成24年4月20日	換気扇（天井用）	FV-14BFB	松下精工株式会社（現　パナソニック エコシステムズ株式会社）	火災	当該製品のスイッチを入れたところ、異音がしたため確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品及び周辺を焼損した。現在、原因を調査中。	兵庫県	製造から30年以上経過した製品
A201200061	平成24年4月10日	平成24年4月20日	電気こんろ	CR-1201A	三菱電機株式会社	火災	事業所内で火災報知機が鳴動したため確認すると、当該製品の上に置かれていた可燃物（プラスチック製かご）を焼損する火災が発生していた。現在、原因を調査中。	大阪府	平成19年7月3日から事業者が共同してリコールを実施（特記事項を参照） 改修率　95.7% 4月19日に消費者安全法の重大事故等として公表済

３．ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201200052	平成23年9月11日	平成24年4月19日	折りたたみ自転車	重傷1名	当該製品で走行中、シートポスト（サドル支柱）が折れ、転倒し、負傷した。シートポストの組付け状況を含め、現在、原因を調査中。	茨城県	事業者が事故を認識したのは、4月10日 2月9日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201200053	平成24年4月3日	平成24年4月19日	自転車	重傷1名	当該製品で走行中、前ブレーキをかけたところ、前輪がロックし、転倒、負傷した。現在、原因を調査中。	愛知県	
A201200055	平成24年4月8日	平成24年4月19日	靴	重傷1名	当該製品を履いて歩行中、転倒し、負傷した。現在、原因を調査中。	埼玉県	
A201200056	平成24年4月1日	平成24年4月19日	電気こたつ	火災	当該製品を使用中、当該製品の周辺を焼損する火災が発生した。取扱説明書等で禁止している布団を当該製品のやぐら内に押し込んで使用していた状況を含め、現在、原因を調査中。	兵庫県	4月19日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201200058	平成24年3月2日	平成24年4月20日	電気冷蔵庫	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の脚部が当該製品の配線コードを踏んでいた状況を含め、現在、原因を調査中。	神奈川県	事業者が事故を認識したのは、4月10日
A201200062	平成24年2月25日	平成24年4月20日	電気冷蔵庫	火災	事業所で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	京都府	製造から30年以上経過した製品 事業者が事故を認識したのは、4月16日 4月19日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201200063	平成24年4月10日	平成24年4月20日	電気式物干しシステム（室内用）	火災	建築中の建物で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	富山県	

３．ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故（続き）

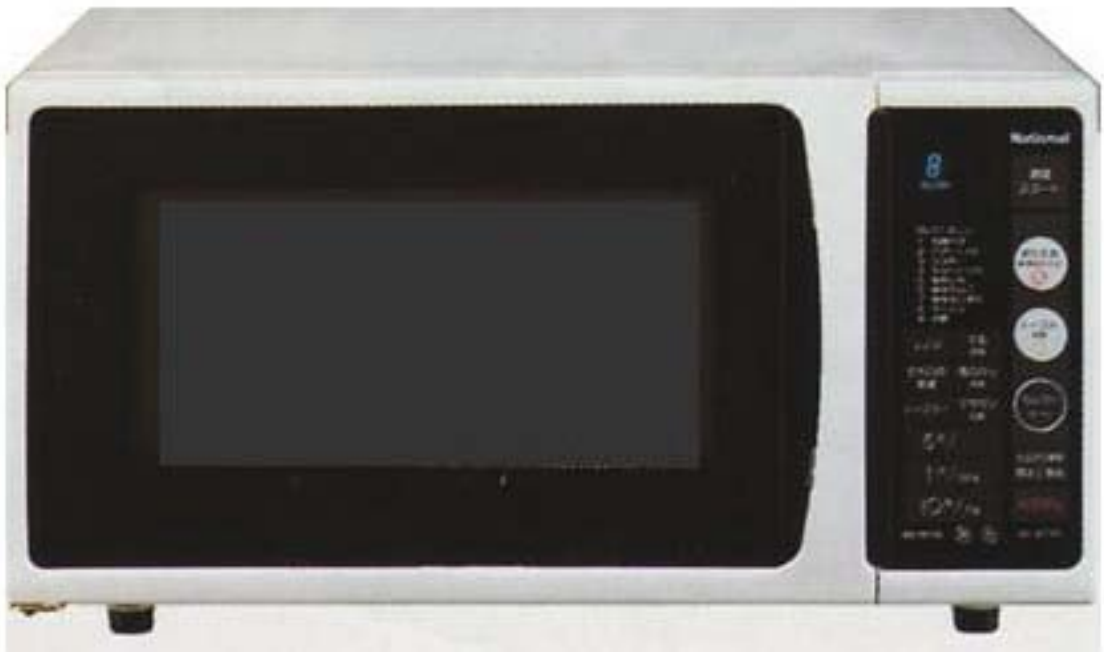
管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201200064	平成23年11月22日	平成24年4月20日	電動工具（チェーンソー）	重傷1名	梯子の上で、当該製品を使用中、当該製品が大きく振動したため、転落、負傷した。取扱説明書で警告している梯子の上で当該製品を使用していた状況を含め、現在、原因調査中。	新潟県	事業者が事故を認識したのは、平成23年12月19日 報告書の提出期限を超過していることから、事業者に対し厳重注意

４．製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故公表等調査会及び第三者委員会合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し

車いす（入浴用）（管理番号：A200900230）

電子レンジ（管理番号：A201200054）



手指保護具（口腔用）（管理番号：A201200057）

換気扇（天井用）（管理番号：A201200059）

火災事故防止に向けて 改修のお願い

1977年から2004年までに製造したキッチンユニット等でご使用の電気こんろを探しています

身体や物が接触し、意図せずスイッチが「入」となる可能性がある構造であったために、電気こんろの上や周囲に可燃物が置かれていて、火災事故に至る危険性があります。

一口こんろ（前面操作）※写真は富士工業製

ブランド表示はHITACHIまたは、sunwave

一口こんろ（上面操作）

複数口こんろ（前面操作のみ）

対象製品 スイッチ部外観例

つまみが飛び出している電気こんろが対象です。

改修済み製品 スイッチ部外観例

周りにガードのあるつまみは改修済みです。引き続きご使用いただけます。

【対象製品】

形式	電気こんろメーカー（現社名）	電気こんろ品番
前面操作一口電気こんろ※1	サンウエーブ工業	SBE-101-100V、SBE-101-200V、FHS-31A、FHS-31B
	東芝ホームアプライアンス（旧担当会社　東芝コンシューママーケティング株式会社）	BHP-111、BHP-121
	パナソニック アプライアンス社（旧社名　松下電器産業株式会社）	NK-1101、NK-1102、NK-2101、NK-2102
	日立アプライアンス	HT-1250、HT-1550、HT-1250T
	ハウステック（旧社名　株式会社日立ハウステック）	HK-1102、HK-2102、HT-1250C
	富士工業	FH-31A、FH-31B（品番表記がなく、100V、200Vのみを表示している製品もあります。）
	三菱電機	CR-1201、CR-1201A、CR-1202、CR-1501、CR-1501A、CR-1501B
上面操作一口電気こんろ※1	サンウエーブ工業	HT-1290、HT-1500
	日立アプライアンス	HT-1290、HT-1290T、HT-1500
複数口電気こんろ※2	サンウエーブ工業	SBE-2G、SBE-3G、SBE-3T
	東芝ホームアプライアンス（旧担当会社　東芝コンシューママーケティング株式会社）	HP-2000、HP-2000J、HP-2000T、HP-3000、UHP-S36A、UHP-S36AT、BHP-361T、BHP-365、BHP-461、BHP-461N、BHP-461W
	パナソニック アプライアンス社（旧社名　松下電器産業株式会社）	NK-2220、NK-2251、NK-2252、NK-2306、HNT-2200（※3）、NK-2201、NK-2202、NK-2203、NK-2301、NK-2302、NK-2303、NK-2204、NK-2204CM、NK-2204M、NK-2304、NK-2305、NK-2307
	日立アプライアンス	HT-3000G、HT-3010G、HT-3310、HT-3510、HT-3511A、HT-4510、HT-D3451、HT-D4451、HT-D4451SS
	富士工業	FH-62、FH-621、FH-63、NSH-621、SBA-201、SBA-211、SBA-211A、SBA-301、SBA-311、SBA-311L

※1.小形キッチンユニット（冷蔵庫付きタイプ・扉仕様タイプ等もあります）に組み込まれています　※2.据置き型・ビルトイン型があります　※3.ブランド名はHEC

上記電気こんろは、下記協議会加盟キッチンユニットメーカー他のキッチンまたはキッチンテーブル等に組み込まれている場合があります。

【小形キッチンユニット用電気こんろ協議会加盟キッチンユニットメーカー（五十音順）】

クリナップ株式会社、　三協立山アルミ株式会社、　タカラスタンダード株式会社、　パナソニック株式会社 エコソリューションズ社

【小形キッチンユニット用電気こんろ協議会加盟会社名・お問い合わせ先（五十音順）】

誠に申し訳ありませんが電気こんろのスイッチを**無償で改修**いたしますので、下記フリーダイヤルへご連絡ください。

クリナップ株式会社
0120-126-174 http://cleanup.jp/

三協立山アルミ株式会社
0120-202-436 http://www.sankyotateyama-al.co.jp/

タカラスタンダード株式会社
0120-200-805 http://www.takara-standard.co.jp/

東芝ホームアプライアンス株式会社（旧担当会社　東芝コンシューママーケティング株式会社）
0120-668-401 http://www.toshiba.co.jp/tha/

株式会社ハウステック（旧社名　株式会社日立ハウステック）
0120-524-852 http://www.housetec.co.jp/

パナソニック株式会社 アプライアンス社（旧社名　松下電器産業株式会社）
0120-391-391 http://panasonic.co.jp/

パナソニック株式会社 エコソリューションズ社（旧社名　松下電工株式会社）
0120-116-484 http://panasonic-denko.co.jp/

日立アプライアンス株式会社
0120-256-557 http://www.hitachi-ap.co.jp/

富士工業株式会社
0120-500-621 http://www.fjic.co.jp/

三菱電機株式会社
0120-099-506 http://www.mitsubishielectric.co.jp/

株式会社 LIXIL（製造　サンウエーブ工業株式会社）
0120-190-530 http://www.sunwave.co.jp/

フリーダイヤル受付時間 9:00～17:00 （土、日、祝日を除く）

お客様からご提供いただきました氏名・住所・電話番号などの個人情報は、当該製品の点検と改修目的以外には使用いたしません。

小形キッチンユニット用電気こんろ協議会　**0120-355-915**　メールアドレス　dkk.jimu@denki-konro.jp

http://www.denki-konro.jp/

J